

MITSUMORI

三森コーポレーション

2020 秋号
010

ピックアップ商品

エンジン

定番商品

DPF・DPD・DPR

写真のモデルは、三森コーポレーションの営業の坂口(右)と総務の佐藤(左)です

Mitsumori's Staff 中古部品マイスター

三森コーポレーションが誇る中古部品に関する プロフェッショナルスタッフをご紹介します



佐藤 香
KAORI SATO

主な業務: 総務・事務

座右の銘: 失敗は成功のもと 勤続年: 2年

入社のきっかけ: 2人目を出産した際に前職のアパレルを辞め、しばらくは専業主婦をしていました。また仕事を、と考えたときに体力的にも年齢的にも販売職への復帰は厳しく(笑)事務職を探していたところ三森コーポレーションを見つけ応募しました。車やバイクは元から好きだったのと家から近いのが決め手でした。

趣味・特技: 趣味は子供たちが寝た夜中に一人でゆっくりDVDを観ることです。食べることも大好きなのでその時に隠しておいたお菓子をひっそり食べています…あとは最近バスケットボールにハマっていて、公園や実家でひたすらボールをつけています。

休日の過ごし方: ショッピングに映画にランチ…インスタ映え～な休日を送っています!! と言いたいところですが、実際は溜まった家事や掃除、買い物でほぼ一日が終わってしまいます。あとは時間を作って家族で遠出して産直のアイスを食べたり、二人の子供といろんなところに遊びに出かけています。

仕事で気をつけている事: 接客面では入口の扉を開けてすぐのところに座っているので、いらしたお客様にすぐ気づいて笑顔で迎えられるように気を付けています。業務面では請求書や納品書を扱うので、金額のミスや送り間違いがないように注意して行っています。

お客様へ: いつもありがとうございます。事務仕事がメインなのでお客様と直接お話する機会は少ないですが、請求書や納品書に関してのご相談や疑問等がございましたらお気軽にお電話ください。まだまだ不慣れなため、ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

主な業務: 販売フロント

座右の銘: 正直に生きる 勤続年: 1年

入社のきっかけ: 妻に勧められ三森の求人募集をみて応募しました。

今まで勤めていたどの会社より社員の目的意識、ロイヤリティが非常に高いと感じました。また奥が深く非常にやりがいのある仕事です。

趣味・特技: オートバイが好きで若い時から数々の車種に乗ってきました。現在はSR400に戻ってまいりましたが一緒に走る連中が大排気量車が多いので現在リッターバイクを狙っています。大勢で走るのも好きですが一人でまったり走るのも楽しいです。妻や子供を乗せて美味しいものを食べにいきたいですね。

休日の過ごし方: 休日は妻が仕事なのでたいてい家事をして終わってしまいます。ゆっくり趣味に費やす時間が欲しいです。

仕事で気をつけている事: お客様のご要望をよく聞き一番いい対応をこころがけています。ご希望にこたえられない時でもなんとか次善の提案をして力になりたいと考えています。

お客様へ: なるべく100%の満足をしていただき弊社を再度ご利用いただけるよう精一杯努力いたします。車の修理には30年携わってまいりましたので、様々な方法をご提案いたします。なんでもお気軽にご相談ください。



三浦 謙志
KENJI MIURA



Mitsumori Corporation

株式会社 三森コーポレーション

〒983-0821 宮城県仙台市宮城野区岩切3丁目2番24号
部品のお問合せは: ☎0120-862-527 FAX 0120-861-799
URL <http://www.3mori.co.jp>

定番商品



洗浄により粒子を除去する手法もあるようですが、「どれ位回復するのか」については使用状態などにより個体差が出るようです。

いずれにせよ早目の洗浄や交換が必要ですが、洗浄でも難しい場合などは、弊社のリビルト品はいかがでしょう!!

ご注文頂ければ最初に商品を送りますので、交換後に下取りを頂ければOKです!

6ヶ月間、又は5千km保証で、工賃保証・代車費用も保証する『完全保証パック』は三森コーポレーションだけ!!

お問合せお待ちしております!



隠れたオススメ!

DPF・DPF・DPF・DPF

DPF、DPD、DPRと名称は異なりますが装置としてはいずれも同じ働きを行うものです。各メーカーごとに機能の違いがあり、名称の違うものになっています。

DPFの機能としては排出されるPMを触媒で取り除き、大気中に放出されるのを防ぐ装置です。しかし細かい粒子が蓄積されるので何年も経過するとだんだんと機能が低下してきます。DPDは二定以上の粒子が蓄積すると自動的に燃焼してくれる機能がっています。DPF内で燃焼されなかった物質が蓄積すると故障の原因となります。

DPRはフィルターで粒子を捕まえるのはDPFと同じですが、永く使うとフィルターが目詰まりしてしまうので、ヒーターで燃焼して再生する仕組みとなっています。

いずれも長く乗っていると目詰まり等で機能が十分に発揮されなくなってしまうです。

ピックアップ商品



エンジン

エンジンと一言でいっても、ガソリンもあればディーゼルもあり、最近多くなったハイブリットや、バイクなどの単気から高級車のV型12気筒エンジン、飛行機であれば星型エンジン、ジェットエンジンなど多岐にわたります。

『昔は焼き玉エンジンってのがあってな!...』というような話をする親父さんもめっきり減りましたね(笑)

*焼き玉エンジンについて興味あるかたはユーチューブなどでご確認ください。

20年前位までは『10年10万kmで乗り換えの目安』と言われていた時代もありましたが、エンジンの性能があがったおかげで、今や10年10万キロじゃまだまだ現役ですよ。

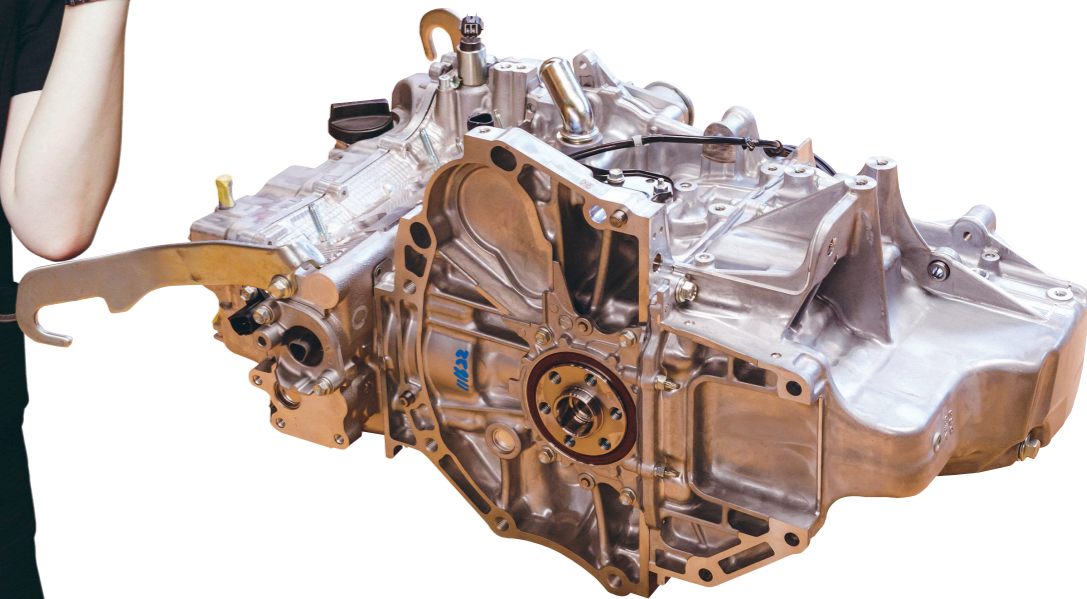
エンジンもどんどん進化し、信じられないくらい燃費もよくなりました。HVの燃費も相当すごいです。ガソリンエンジンなのに圧縮比14以上に高くする技術で燃費向上に成功したり、ディーゼルエンジンはコモンレール式にする事で完全燃焼を促進出来るために燃費がよくなり、逆に圧縮比を上げる事で、ディーゼルノックが減り、静かなエンジンにする事が可能になったなど、各自動車メーカーの技術ってすごいですよね!最近では可変圧縮比エンジンなるものも開発されているようです。

電気自動車の時代がすぐそこまで来ているのでしようが、中古・リビルトエンジンの需要はまだまだまだありそうです。

軽自動車からトラックまでエンジンに関する事でお困りの際はミツモリへ、テスト済み中古エンジン、職人技が自慢のリビルトエンジンなど完成品在庫も多数あります。

壊れた古いエンジンでも一度お預かりし損傷具合を丁寧に確認後、リビルト出来る状態か?部品が揃うのか?などを最終確認してからお見積りをお出しする『現物判定リビルト』も可能です。

詳しくは、中古エンジンでも2年間4万km長期保証!リビルトエンジンなら代車費用やレッカーも保証する業界最長にして最強の『完全保証パック』付、3年間6万km保証のミツモリへ!





友だちを追加



まずは下記QRコードより
お友だち登録をお願いします



初めまして
総務部の佐藤です！




お客様のアカウント名が
個人名やニックネームの場合は




モモ
にゃーにゃーにゃにゃにゃ♥

既存のお取引先様か
判断が出来ません

モモって誰？(汗)



さて今回は
新しい機能のご紹介です



うーっさぶ

秋から冬への
季節の変わり目は
体調を崩しやすいので

皆さん健康管理には
十分気を付けてくださいね



お手数ですが下記の
3つの項目を先に
メッセージをお送りください。

- ① 会社名
- ② ご担当者名
- ③ 会社の固定電話番号



FAXやメールより
チョー簡単ですよ

LINE

それは
『LINEで在庫問合せ』です！
「LINE」を使えばスマホから
在庫検索依頼が簡単に出来ます！！



と、ひと息いかがですか？ Shall we take a break?

～3分で読める休憩コラム～

ありがたい気持ちを伝える「サンキューハザード」の始まり

現在、新型コロナウイルスと最前線で闘ってくれている方たちの中に、「医療関係者」の方々がいらっしゃいます。その医療関係者の方に感謝と敬意を表したライトアップの輪が、全国各地広がっています。東京都のレインボーブリッジ、東京スカイツリー、横浜のベイブリッジ、神戸の街全体、兵庫県と大阪府にかかる新猪名川大橋（通称ビッグハープ）、大阪天守閣、各地の発電所等々…挙げきれないほどの場所が青い光で包まれており、その取り組みも含め、心から感謝の気持ちが沸き上がってくるものです。こういった感謝の気持ちは、相手にすぐに伝えることが、とても良いものなのだなと考えさせられます。

車社会の中にも、いつからか広がった「感謝の気持ち」を伝える行動がありますね。例えば、道路の合流地帯で本線に入っていったとき、ハザードランプの点滅で、うしろの車にハザードランプで感謝の気持ちを表したこと1ありませんか？この「サンキューハザード」と呼ばれる行動は、教習所では教えてくれませんが、決まったルールでもないのですが、クルマを運転する人の中ではマナーとして使われる方が多い行為です。



本来、ハザード(hazard)は、英語で「危険」という意味。正式名称は「非常点滅表示灯」といい、周囲に危険をアピールするためにつけられた装置です。「ありがとう」の意味でハザードランプを使われるようになったのは1980年代から。トラックドライバー同士が、高速道路上で合図や挨拶の代わりに使っていたことが始まりという説があります。

高速道路の走行中に前方のトラックに追いついたとき、そのトラックの前に出たいという車線変更の意思表示に対し、追い越される側のトラックが前照灯を一瞬消してスモールモードにして「前に入ってもいいよ」と合図を送っていました。前に入った車が「ありがとう」とハザード点灯で挨拶する、というのが一般的にも広まったようです。

海外では見られませんので、日本の文化とも言えるでしょう。ただし、サンキューハザードはあくまでルールではなく、慣習的なもの。サンキューハザードがないからといってルール違反でも、気分を悪くするものではありません。また、本来は非常事態のお知らせ用ランプ。サンキューハザードだと思いこんで、前の車の非常事態を見落とさないようにしましょうね。

また、むやみなハザード点灯は違反行為やトラブルのもとになることもあります。サンキューハザードを使うときは2、3回の点滅に留め、周囲に誤解を与えないように気をつけることも、マナーとして一緒に携帯したいですね。

とはいえ、感謝の気持ちを感謝をすぐに相手に伝えることは、とても気持ちよいものです。今、このコラムを見て下さっている皆様に支えられていることを実感し、感謝の念が絶えません。いつもありがとうございます。

